

### 農業の振興と街の活性化について



梅村 彦一 議員

**問** 農業の振興は、生産農家だけに託しているのか。

**答** 農業は国の基幹産業であり、農業の持つ食料の確保である生産性と国土保全を果たす役割は、国民が生きていく上で重要な使命を担っている。当市においても、昨今の社会経済を取り巻く環境は大きく変貌するとともに、食の安全、安心に対する

現在の、高島市農業振興計画「高島の農業活性化プラン」を策定中です。このプランは、今後の農業施策の展開方向を示す中期計画として、大きく5つに大別してその振興方策を定めているところです。

第1は、命と健康を守る農林水産物づくり、第2は、農業農村基盤の整備、第3は、農業経営組織の強化、第4は、農地の多面的機能の保全と活用、第5は、地域の資源や環境を活かしたもののづくりです。



農業振興は生産農家だけでなく消費者や関係団体を交えた中で支え合っていくことが大切であると考え、市の農業振興の考え方を問う。

**答** 産業循環政策部長 農業活性化プランに沿った施策の展開を図ります

現在、高島市農業振興計画「高島の農業活性化プラン」を策定中

第1は、命と健康を守る農林水産物づくり、第2は、農業農村基盤の整備、第3は、農業経営組織の強化、第4は、農地の多面的機能の保全と活用、第5は、地域の資源や環境を活かしたもののづくりです。

農業振興は生産農家だけでなく消費者や関係団体を交えた中で支えあうことが大切です。このため、今後はこのプランに沿って、それぞれの目標に向け努力してまいります。

### 市内循環バス運行の早期見直しを



橋本 恒夫 議員

**問** 7月の地域審議会の審議状況は。

**答** 土木交通部長 市内で運行しているバスの運行形態を含め、

市内循環バスの運行は、19年5月に見直し現在に至っている。市民から多くの意見が寄せられ、地域審議会でも審議されており、様々検討されているところであるが、今後の対応を伺う。

各地域審議会に「地方公共交通現状と今後の方向性について」説明するとともに、地域ごとの利用状況や課題を説明し、ご意見をお聞きしました。ご意見の多くは、公共交通機関としてのバス運行の重要性を考え、需要に応じた運行も視野に入れ、持続可能な形の運行をすることで一定のご理解が得られたと考えております。



**問** 行程などを見直す時期はいつを予定しているか。

**答** これからの作業については、今後の作業状況によりですが、今年度末には、一定の方向性を示したいと考えています。

**問** 現在の作業の進捗状況は。

**答** 現在の作業状況は、利用者調査を全路線で実施し、現在その結果を取りまとめている状況です。

これらのアンケート調査や地域審議会の意見など総合的に判断しながら、より効率的でかつ持続可能な交通体系を維持するための方向性を検討いたします。

#### その他の質問

- ◆スズメバチの駆除
- ◆昼の時報
- ◆環境センターへの草木の持込み
- ◆市民の日常生活への行政サービスについて

### 公用車の事故について



万木 豊 議員

**問** 安全運転管理者の設置など一定の努力はされているが、交通安全に対する指導や講習はどうされているか。

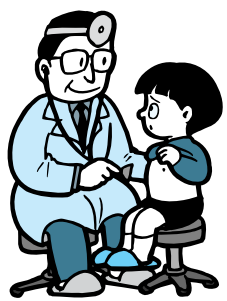
**答** 総務部長 施設毎に安全運転管理者と安全運転指導員を設置して指導体制の強化を図り、事故防止に努めています。

**問** 物損、人身事故に問わず事故後の対応はスムーズになされているか。

**答** 今までに解決に至る途中のトラブルや問題は生じておりません。明らかに過失割合の高い事故についてはペナルティーを科すべきではないか。

**問** 10月から始まる乳幼児医療費無料化に伴う医師の確保は万全か。

**答** 病院経営管理部長 小児患者さんが増加しても、現在の体制で受け入れは可能と判断しています。



**問** 医師に対し感謝の気持ちを伝えるメッセージボードを設置されるか。

**答** メッセージボードの設置は市民の方より要望があれば可能なスペースで設置します。

**問** 夜間、休日などの医療相談窓口をもっと市民にアピールしてはどうか。

**答** 小児救急電話相談所の内容を広報誌や乳幼児福祉医療券を交付する際に広報します。

### 教育制度改革「小・中一貫校」高島学園が目指すものは何か



石田 哲 議員

**問** 過去2年間、研究開発校として取組まれた「6・3制」から「4・3・2制」に移行する根拠を明確にされたい。

**答** 義務教育の構造改革は政治が責任を持たなければならぬ最重要課題だ。来年4月開校の旧高島町小・中一貫校「高島学園」についてだけの議論が展開され、市民の人たちの理解と協力が得られたのか不安を感じる。

とにより、確かな学力と心身の健全な育成を目標としたものです。

**問** 現在各学校で実施されている「特色ある学校作り」との関連とその評価は。

**答** 旧高島町以外の学区におけるこれらの取組はどのように実施しようとしているか。

**問** 教育の手段が簡単に変更され、かつ一部の地域だけに実施されることに公平性があるのか。

**答** 9年間の継続した指導は市内全中学校区で取組み始めており、各小中学校の特色を生かした指導内容の検討を進め、計画的に実行に移していきます。



市立高島小学校・中学校